



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月2日

上場会社名 日本精密株式会社

上場取引所 東

コード番号 7771 URL <http://www.nihon-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡林 博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務・経理部長 (氏名) 阪井 明男

TEL 048-225-5311

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	5,606	8.6	60		11		152	
29年3月期第3四半期	6,135	12.0	287		351		206	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 158百万円 ( %) 29年3月期第3四半期 226百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	8.21	
29年3月期第3四半期	11.17	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,285	2,408	33.1
29年3月期	6,591	2,250	34.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 2,408百万円 29年3月期 2,250百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,527	5.6	77		6		351		18.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	18,768,999 株	29年3月期	18,768,999 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	209,791 株	29年3月期	208,574 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	18,559,992 株	29年3月期3Q	18,522,776 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 補足説明 .....	7
生産、受注及び販売の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（以下、当第3四半期という。）における我が国経済は、世界経済は欧米の政治動向への懸念や地政学リスクなどによる不透明感が残るものの全般的には回復傾向にあり、国内では企業の設備投資や雇用・所得環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当社グループは、平成30年3月期の利益計画「ASEANプロジェクト」（平成26年3月期を初年度とする。）の最終年度を迎え、「生産能力の増強」「サプライチェーンの構築」「更なる付加価値製品の提供」をテーマに、計画の達成に向けて引き続き取り組んでおります。製造子会社であるNISSEY CAMBODIA CO., LTD.の敷地内においては、時計関連の新規製品の受注拡大に向け、平成28年9月に着工した新工場（NISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD.）の建設は順調に進捗し、平成29年11月16日に稼働を開始しました。同じくNISSEY VIETNAM CO., LTD.においては、更なる生産性向上のため半自動化や人員の適正化などを引き続き推進しております。一方、これらの取り組みと並行して、その他事業においては、ウェアラブル関連や健康器具以外の新規分野の開拓にも注力しております。また、長らく低迷していた国内眼鏡市場は、緩やかながら回復基調にあります。しかしながら、時計関連は、売上減少に歯止めはかかりつつあるものの、とくに主力製品である高付加価値の時計バンドなどの受注が減少しており、その結果、当第3四半期の連結売上高は5,606,001千円（前年同四半期は6,135,161千円）となりました。

損益につきましては、売上総利益は、売上高は減少しましたが、NISSEY VIETNAM CO., LTD.及びNISSEY CAMBODIA CO., LTD.における、生産性向上の推進、人員の削減及び生産体制の見直し、材料や製造消耗品の在庫圧縮等による製造コストの低減、さらに㈱村井の業績回復などにより1,291,589千円（前年同四半期は1,031,520千円）となりました。営業利益は、人件費や諸経費の販売管理費のコスト低減などにより60,848千円（前年同四半期は営業損失287,486千円）となり黒字転換しました。経常損失は、支払利息及び在外子会社の外貨建て債務等の為替評価損の計上などにより11,649千円（前年同四半期は351,061千円）となりましたが赤字幅は縮小しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、製品安定供給準備金200,000千円の特別利益計上により152,299千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失206,947千円）となり黒字転換しました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 時計関連

時計関連の売上高は4,108,293千円となり、前年同四半期比で547,835千円(11.8%)減少しました。このうち、時計バンドの売上高は、海外の取引先からは新規モデルの受注などにより約13%の増加となりましたが、国内の取引先については、前述した高付加価値製品の受注が減少したため約19%の減少となりました。また、時計部品の売上高は、国内の取引先からの受注が同様に減少したため約8%の減少となりました。

しかしながら、前述した製造コストや販売管理費の低減などにより、セグメント利益は73,386千円（前年同四半期はセグメント損失303,760千円）となり黒字転換しました。

## ② メガネフレーム

メガネフレームの売上高は1,143,823千円となり、前年同四半期比で174,955千円(18.1%)増加しました。このうち、㈱村井の売上高は、国内眼鏡市場は緩やかな回復基調にあり、大型チェーン店などからの受注も増加したため215,471千円(24.2%)の増加となりました。一方、当社のメガネフレーム部門は、大型チェーン店や大手メーカーからの受注減少などにより40,515千円(51.6%)の減少となりました。

これにより、㈱村井の利益を重視した営業強化の継続などもあり、セグメント損失は18,777千円（前年同四半期は110,362千円）となり赤字幅は縮小しました。

## ③ その他

その他の売上高は353,883千円となり、前年同四半期比で156,279千円(30.6%)減少しました。釣具用部品は78,491千円(38.9%)の増加となりましたが、ウェアラブル関連及び健康器具は前年同四半期のスポット売上が減少したため229,379千円(88.3%)の減少となりました。

これにより、セグメント利益は10,503千円（前年同四半期はセグメント利益114,939千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,285,153千円となり、前連結会計年度末と比べ693,818千円増加しました。このうち、流動資産は4,065,832千円となり、405,629千円増加しました。これは主に現金及び預金の増加46,325千円、商品及び製品の増加167,285千円、仕掛品の増加111,966千円などによるものです。固定資産は3,177,859千円となり、274,898千円増加しました。これは主に、新工場（NISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD.）の完成に伴う建物及び構築物の増加397,930千円、機械装置及び運搬具の増加198,792千円、建設仮勘定の減少188,832千円などによるものです。繰延資産は41,461千円となり、13,291千円増加しました。これは主にNISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD.の稼働に伴う開業費の計上などによるものです。

負債合計は4,876,274千円となり、535,729千円増加しました。流動負債は3,457,334千円となり、800,413千円増加しました。これは主に㈱村井の売上増加などともなう支払手形及び買掛金の増加220,688千円、短期借入金の増加366,052千円、1年内返済予定の長期借入金の増加110,119千円などによるものです。固定負債は1,418,940千円となり、264,683千円減少しました。これは主に長期借入金の減少271,041千円などによるものです。

純資産は2,408,879千円となり、158,088千円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加152,299千円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日付にて公表致しました連結業績予想に変更ありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,230,737	1,277,063
受取手形及び売掛金	930,305	972,663
商品及び製品	380,458	547,743
仕掛品	691,890	803,857
原材料及び貯蔵品	245,834	234,211
その他	215,451	264,956
貸倒引当金	△34,474	△34,662
流動資産合計	3,660,203	4,065,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,327,594	1,684,896
機械装置及び運搬具(純額)	592,957	721,172
工具、器具及び備品(純額)	83,628	69,680
土地	123,614	123,614
建設仮勘定	192,475	3,643
有形固定資産合計	2,320,269	2,603,007
無形固定資産		
借地権	398,387	391,955
その他	35,519	24,923
無形固定資産合計	433,906	416,878
投資その他の資産		
投資有価証券	68,068	81,339
敷金及び保証金	31,388	29,903
その他	62,768	60,171
貸倒引当金	△13,442	△13,442
投資その他の資産合計	148,783	157,973
固定資産合計	2,902,960	3,177,859
繰延資産		
開業費	28,170	41,461
繰延資産合計	28,170	41,461
資産合計	6,591,335	7,285,153

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	605,396	826,085
短期借入金	1,055,487	1,421,539
1年内返済予定の長期借入金	724,893	835,012
未払法人税等	50,306	9,630
賞与引当金	6,625	6,775
その他	214,213	358,290
流動負債合計	2,656,921	3,457,334
固定負債		
長期借入金	1,559,345	1,288,303
繰延税金負債	6,115	9,934
退職給付に係る負債	115,435	101,959
その他	2,727	18,742
固定負債合計	1,683,623	1,418,940
負債合計	4,340,544	4,876,274
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,868,253	1,868,253
資本剰余金	1,851,358	1,851,358
利益剰余金	△1,439,697	△1,287,397
自己株式	△41,366	△41,563
株主資本合計	2,238,548	2,390,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,796	21,636
為替換算調整勘定	△1,553	△3,408
その他の包括利益累計額合計	12,242	18,228
純資産合計	2,250,790	2,408,879
負債純資産合計	6,591,335	7,285,153

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,135,161	5,606,001
売上原価	5,103,641	4,314,412
売上総利益	1,031,520	1,291,589
販売費及び一般管理費	1,319,006	1,230,740
営業利益又は営業損失(△)	△287,486	60,848
営業外収益		
受取利息	221	214
受取配当金	1,424	1,433
受取家賃	9,473	9,739
持分法による投資利益	2,121	—
貸倒引当金戻入額	5,223	—
その他	7,497	13,501
営業外収益合計	25,962	24,888
営業外費用		
支払利息	46,993	49,651
持分法による投資損失	—	336
為替差損	19,511	28,656
貸倒引当金繰入額	—	187
その他	23,032	18,554
営業外費用合計	89,537	97,386
経常損失(△)	△351,061	△11,649
特別利益		
固定資産売却益	523	—
製品安定供給準備金	200,000	200,000
新株予約権戻入益	1,447	—
特別利益合計	201,970	200,000
特別損失		
固定資産除却損	47	171
投資有価証券評価損	5,173	—
災害による損失	3,155	—
特別損失合計	8,376	171
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△157,466	188,179
法人税等	49,480	35,879
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△206,947	152,299
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△206,947	152,299
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,947	7,840
為替換算調整勘定	△10,391	△1,854
その他の包括利益合計	△19,339	5,986
四半期包括利益	△226,287	158,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△226,287	158,285
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足説明

生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	2,985,791	△1.2
メガネフレーム	25,949	△54.0
その他	341,934	△19.7
合計	3,353,675	△4.3

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	4,064,488	△9.8	730,193	△7.7
メガネフレーム	1,103,711	△7.8	286,872	△44.1
その他	350,274	△22.5	65,783	△17.2
合計	5,518,473	△10.4	1,082,848	△21.7

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	4,108,293	△11.8
メガネフレーム	1,143,823	+18.1
その他	353,883	△30.6
合計	5,606,001	△8.6

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
RADO WATCH CO., LTD.	632,369	10.3	721,315	12.9
カシオ計算機株式会社	2,029,375	33.1	1,700,629	30.3
CASIO COMPUTER(HK) LTD.	895,213	14.6	1,271,094	22.7

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。